



奥行きを感じさせる建物

アート
ボックス



- ▽施工名ⅡA邸新築工事
- ▽住所Ⅱ鹿児島市玉里団地2丁目
- ▽建物規模ⅡW造2階建て
- ▽設計Ⅱ(有)園田建築設計事務所
- ▽施工Ⅱ(有)宮下工務店

入母屋づくりの箕甲屋根
甲屋根が特徴の和風住宅が鹿児島市玉里団地の閑静な住宅街に一際、目を引く。昔ながらの在来軸組工法を採用した木造住宅は、8帖の和室が続き、奥行きを感じさせる建物となっている。また、内部は随所に匠の技が施され、住む人の立場に立った工夫や心使いが感じられ、木造住宅独特の木の温もりが感じられ、心休まる空間が創出さ

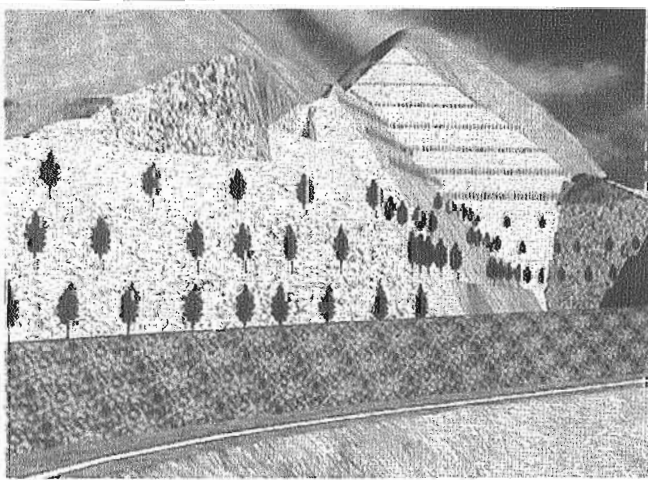
入母屋づくりの箕甲屋根

玄関は数寄屋づくり風の建物となっており、建物本体と一体的な重層感を醸しだし、落ち着いた雰囲気。また、玄関柱は磨き丸太を使い、庭の庭園や樹木、庭石などの調和が図られている。外部は、外壁の白壁と門の色彩バランス等にも配慮し、周辺環境への対応、調和も感じられる。

(株)コマツは、(株)構造計画研究所と共同で採石業務を支援する採石CADソフトウェア「i-ROCK」を開発、このほど発売を開始した。

採石CAD「i-ROCK」

図面作成費用を低減



採石CAD「i-ROCK」での3次元景観シミュレーション

「i-ROCK」は、図面のCAD化により採石認可申請に必要な図面採取量計算、3次元景観作成工数・費用の大幅な低減を実現。また、岩石シミュレーションが行えるほか、測量データを取り込んだ切羽現況管理を実現。採掘量などの生産進捗や切羽在庫量を正確に把握でき、綿密な採掘計画の立案が可能となった。

また、汎用CADをベースに開発されているため、インターネットを介した情報の同時共有も可能であり、業務スピードアップと生産性向上に大きく貢献。問い合わせは、同社広報宣伝部広報課(03・5561・2616)まで。

国土交通省九州整備局大隅工務事務所が整備を進めてきた鹿屋バイパス渋滞対策事業が27日完成し、鹿屋市大浦町の現地で森将彦同局道路部長や酒谷幸彦同事務所長を

4車線化で活性化期待

鹿屋バイパス渋滞対策事業が完成



完成を祝いテープカットを行う関係者
＝鹿屋市大浦町の現地で

じめ、県出国会議員、県議員、施工業者ら約100人が出席して開通を祝った。式典では、酒谷所長が「4車線への拡幅により渋滞が緩和され時間短縮が図られるだけでなく、

バイパス沿いの地域経済の活性化につながることを願っています」と式辞。また、県出国会議員や山下栄鹿屋市長らが祝辞を寄せた後、テープカットやくす玉を開放して開通を祝った。

同事業は、平成3年に暫定2車線で延長10・6kmの全線供用を開始したが、沿線に郊外型店舗が立地し休祭日や朝夕の交通渋滞がひどくなっていたため、渋滞解消を目的に幅員14mから25mへ4車線化を図ったもの。スピードードな事業を推進するために「鹿屋バイパス地域づくり推進連絡協議会」を開催し、沿線町内会や沿道住民の意見を反映し、事業費約18億円をかけて5月に工事着手した。事業区間は札元地区2・3号、大浦地区1・9号の合計延長4・2km。

今回の完成により、主要交差点における渋滞解消や緩和が図られ、通勤時間の短縮や沿道環境の改善・向上や地域の活性化が期待される。

久徳建設・久徳ホームリフォーム

各種イベント賑わう

久徳建設(株)・久徳ホーム(久徳博文社長、本社・曾於郡大崎町)はこの



すまいの健康相談コーナーなど
設けられたフェア＝大崎町の同社駐車場で

ほど、住宅機器メーカーなど4社の協力のもと、同社駐車場での初試みとなるリフォームフェアを開き、家族連れら約200人が来場し終日賑わっていた。

会場では、システムキッチンやシステムバス、洗面化粧台、ウォシュレットなどの水回り関連をトレーナー専用車などにより展示、来場者は多種多様な製品に興味を示していたほか、まな板削りや包丁研ぎサービス、犬小屋やすのこの即売会も行われたほか、グッズ大会など各種イベントでは会場が歓声に包まれた。

また、すまいの健康相談コーナーでは、介護住宅及びバリアフリー対応住宅への改造など、リフォームに関連する専門的な相談のほか、昨今の情勢から住宅金融公庫の今後の動向や住宅ローンに関する質問もあり、同社社員が親身に対応し喜ばれた。

同社では、新時代に向けた顧客第一主義を理念に営業展開を図っており、今回初めて同フェアを企画、予想を上回る反響を受け、今後も毎年開催したいとしている。

住宅金融普及協会がまとめた13年度の住宅需要動向調査によると、調査対象の3割以上で住宅取得や住み替え、増改築・修繕の計画があり、そのうち6割が5年以内に予定しているという。

9月・10月にかけて、2人以上の普通世帯を対象に無作為抽出で調査。有効回答数は5359。住宅取得や住み替え、増改築・修繕を計画し、5年以内の増改築・修繕を計画しているのは3割以上で、首都圏に限って見ると4割近くに達する。その理由としては、間取りや設備への不満、老予定場所を見ると、6

計画内容の過半数が戸建て持家の取得・住み替え、25%が持家の増改築・修繕。計画の理由としては、間取りや設備への不満、老予定場所を見ると、6

の満足度を見ると、持家に比べ、親族の家や借家での満足度が低い。これは、借家の平均床面積(65・7㎡)が、戸建て持家(138㎡)の半分以下という状況も反映している見込み。

3割以上で住替え・増改築を計画

住宅金融普及協会

今後住宅を取得する際に重視する事項としては、業者の信頼性、間取り・広さ、耐久性・耐震性・省エネルギー性、十分な収納などを挙げている。

“真心とほほ笑みと”をモットーに心より御奉仕致します。

南日本家具工芸株式会社

婚礼家具、造作家具、増改築、ジュタン
カーテン、他、家具総合卸

TEL (099)269-7111
FAX (099)268-0385

鹿児島市東開町13-30